

令和5年(2023)8月 『松子川で水辺の生物の観察』

7月8日に子どもと大人合わせて30人ほどが参加し、松子川や田んぼの生き物観察を行いました。

最初に、ゲンジボタルの幼虫を顕微鏡で観察しました。卵からかえったばかりのゲンジボタルの幼虫は1mm余りの大きさで、まるでゴミか砂粒のようですが、大きな幼虫と同じ形をして動き回っています。幼虫は何度か脱皮を繰り返して成長した後、来年か再来年には成虫として姿を現してくれることでしょう。

その後、みんなで川の中を歩きながら網で生き物を探しました。すると、ドジョウ、ヨシノボリ、ヤゴ、テナガエビ、アメリカザリガニなど、いろんな生物が見つかりました。そしてこれらの生き物についての話を聞いたり調べたりしました。(もちろん生き物たちは調べた後に元の場所へ返しました。)

夏はチョウやトンボなどいろんな生物たちが活発に活動しています。みんなで野山の生き物たちを見つけましょう。

<問合せ先>

増田 090-8045-0606

吉田 090-5317-9738

Facebook「一宮ネイチャークラブ」

で検索してください。

会員募集中！

